

京都大学生協 共済ボードの取り組み



[健康と安全]

取り組み概要

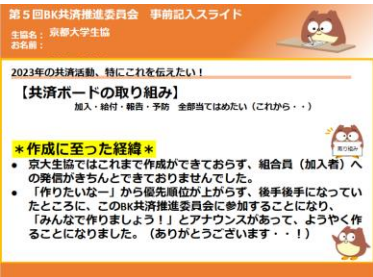
日時：2023年7月より、毎月1回発信
場所：京都大学生協ホームページ、
公式LINEなど
組合員の反応：定期的に発信を行い、10月
単月の給付件数は今年度最大となった。

概要：京都大学生協職員による作成。共済推進
委員会の参加を経て、発信に至った。京都大
生協の共済ボードは「第41回全国大学生協共
済セミナー（41全共セミ）」における共済
ボードコンテストにも出展された。

共済推進委員会を経て、
たすけあいの輪が確実に

POINT.1

きっかけは、共済推進委員会

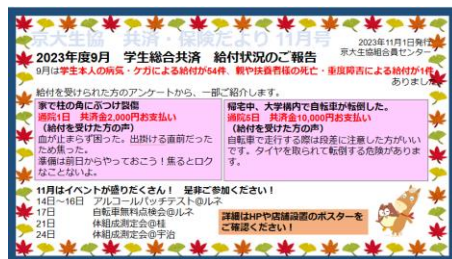


今年度、京都大学生協からは、加入共済チームの職員が1名、
関西北陸ブロック共済推進委員会に所属していました。これまで
なかなか発信できていなかった共済ボードの作成に踏み切った
きっかけは、共済推進委員会。運営を担当していた学生事務局
から「みんなで、共済ボードを作りましょう！」とアナウンスがあ
ったことに背中を押されたそうです。共済推進委員会への参加を経て、学びを持ち帰ってそれを形にし、実際の発信として継続されている点が教訓的です。

POINT.2

ケガや病気は、誰にでも起こり得るからこそ

共済ボード作成にあたり、職員が意識したことは「毎月掲載すること」と「誰にでも起こりそうな事例をチョイスすること」。いつ誰がどこでケガをするかは予測できません。誰にでもなり得るからこそ、数ある給付事例から、誰でも当てはまる内容を選択している点が素敵です。また、共済ボードには、季節に応じたメッセージが併記されています。長期休暇前は「共済マイページ活用してね！」共済企画の多かった11月には「企画が盛りだくさんだよ！」など、読み手を想った、職員のアタタカさが共済ボードから感じられます。



POINT.3

共済ボードの効果は、給付件数にも

2023年10月 学生総共済給付状況 報告

1. 支払事由別給付状況(単位)

支払事由	件数	金額(単位:円)	前年同月	件数	金額(単位:円)
共済事由	14	1,080,000	8	910,000	
病気入院	0	0	0	0	
病気長期入院	0	0	0	0	
病気手術	12	600,000	9	450,000	
病気高度療養	0	0	0	0	
病気高度療養長期療養	0	0	0	0	
事故入院	11	810,000	289	27,350,000	
事故長期入院	0	0	0	0	
事故手術	7	350,000	6	300,000	
事故治療	45	1,180,000	48	994,000	
事故高度療養	0	0	0	0	
事故高度療養長期療養	0	0	0	0	
事故高度療養共済金庫	0	0	0	0	
学業保障	0	0	0	0	
こころの早期対応保障	8	80,000	5	50,000	
死亡	0	0	0	0	
葬儀死亡	0	0	0	0	
小計(本人)	97	4,198,000	395	30,054,000	

2. 支払事由別給付状況(単位)

支払事由	件数	金額(単位:円)	前年同月	件数	金額(単位:円)
共済事由	14	1,080,000	8	910,000	
病気入院	0	0	0	0	
病気長期入院	0	0	0	0	
病気手術	12	600,000	9	450,000	
病気高度療養	0	0	0	0	
病気高度療養長期療養	0	0	0	0	
事故入院	11	810,000	289	27,350,000	
事故長期入院	0	0	0	0	
事故手術	7	350,000	6	300,000	
事故治療	45	1,180,000	48	994,000	
事故高度療養	0	0	0	0	
事故高度療養長期療養	0	0	0	0	
事故高度療養共済金庫	0	0	0	0	
学業保障	0	0	0	0	
こころの早期対応保障	8	80,000	5	50,000	
死亡	0	0	0	0	
葬儀死亡	0	0	0	0	
小計(本人)	97	4,198,000	395	30,054,000	

今年度、関西北陸ブロック方針「健康・安全」分野にて、ブロック
で大切にしたいポイント②に「たすけあいの輪を広げ、支え合えるコ
ミュニティを形成しましょう」と掲げています。

京都大学生協の共済ボードは、7月号から毎月更新が続いています。
10月には、長期休暇明けで請求を溜めている可能性を想定し、公式
LINEでホームページの更新を案内しました。すると、共済ボードの力
もあったのか、10月の単月の給付件数が今年度最多となりました。さら
に、公式LINEでは保護者宛の発信も行われたこともあり、たすけあ
いアンケートには「保護者に聞いて」「知人に聞いて」給付申請を知
ったという回答が多かったそうです。京都大学生協の共済ボードを
経由して、たすけあいの輪が確実に広がっています。



ご質問や[K's NEWS]で紹介したい
活動があれば、ご連絡ください！
ブロック学生事務局 [和田 明日香]
Wada.Asuka@univ.coop